



インパルスウェルダ―

IMPULSE WELDER
冷静さと熱い情熱を併せ持つ
「ウェルダ―ズ」の影の立役者

【キャラクター紹介】
右手で急速加熱、左手で急速冷却！
2つの能力をうまく使い分けて様々
な現場で活躍するぞ！

ウルバース

をもっと知ろう！

#4 インパルスウェルダ―

インパルスウェルダ―って何？

加熱したヒータ部を樹脂（プラスチック）に押し付けることで溶着を行う装置の総称。抵抗発熱を利用する単純な工法でありながら、一瞬で樹脂が溶融する温度まで発熱するので扱いやすい工法です。



インパルスの名に恥じない瞬間加熱が持ち味です。

どんなところで使われているの？

インパルスウェルダ―の代表例は何といっても「カシメ」です。基板をかしめたり、LEDユニットをかしめたり、レンズをかしめたり、その用途は数え切れません。

その他、対象製品の形状にあわせたヒータ線で全周を溶着する「シール」という活用もあります。こちらはサージカルガウンの外周溶着や飲料容器のスパウト部取付、包装材のシールなどに用いられています。



カシメはおれに任せろっ！

メリットは？

振動を与えずに溶融できるので、振動を嫌う精密部品や異物混入を防ぎたい組立工程に活躍します。外観がキレイに仕上がるのも特徴で、飲料容器などの包装、不織布やシートの溶着など、意匠面の溶着にも用いることができます。



単純な工法だからこそ扱いやすいというメリットもありますね。

最新の情報を教えて！

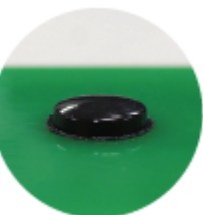
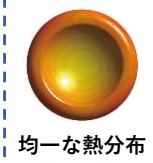
カシメ工程では、複数箇所を同時にかしめる「多点カシメ」が主流となっています。一台の自動機に複数のインパルスウェルダ―を搭載し、短時間で全箇所をかしめる工法です。その時に重要になるのが【全ての箇所と同じ品質のカシメを行うこと】です。

当社では高精度な熱解析による最適なヒータチップの提案と、多段加熱制御や詳細な時間制御、更には熱電対による温度コントロールが可能な電源を活用した細かな条件設定により、多点カシメでも安定した生産を実現します。

実際の機械はこちら



温度コントロール搭載ハイスペックモデル
TPH-S シリーズ



カシメ部拡大写真

皆様からのお問い合わせをお待ちしております。

第5話はウェルダ―ズの他のメンバーが活躍します！
次回もお楽しみに！